

# 鴨立庵だより

鴨立庵は、西行法師ゆかりの地として名高い、大磯鴨立沢のほとりに建てられている。庵内には、鴨立庵室、俳諧道場、円位堂、法虎堂、観音堂があり、八十以上もの石造物が安置されている。京都の落柿舎、滋賀の無名庵と並び日本三大俳諧道場のひとつといわれているのである。



鴨立庵大使「えんくん」  
※俗名は佐藤義清(のりきよ)。  
出家して法号は円位、後に西行。

## ◆今月の俳句 1◆

寒鯉の色を失ふ まで沈む

神奈川県横浜市 大坪 正美

## ◇今月の短歌 1◇

使い捨てマスクと言えど一日の  
われの丸みと 匂いまとえり

埼玉県鴻巣市 成塚 うめ子

(評)

季節は「寒鯉」。寒中の鯉です。鯉は淡水魚の王様。山国での貴重な蛋白源であるばかりでなく、泳ぐ姿も美しく立派です。「鯉の龍上り」などという話もあり、やがては「龍」になるといった伝説もあります。その「鯉」も一年で一番寒い「寒中」はさすがに、川や池の底近くでじつと春の到来を待つばかり。その様子の人々は「寒鯉」と言っているしみます。この句は「寒鯉」の深く沈む様子を「色を失うまで」と表現したところに、何色とも言えないが、本来の色とも異なることだけは判るといったニュアンスがよく出ています。

(鴨立庵庵主 本井 英)

(評)

三年にわたるコロナ禍で、マスクの着用は欠かせなくなりました。一日の終わりに、マスクを外し、そのまま捨てようとして、まるで自分の顔の一部がそこにあるように感じたのです。無事に一日を終えたことを、マスクに感謝する気持ちすら感じます。コロナウイルスに感染するかもしれない不安な日常を送りながら、作者は自分の命への愛を深くしたのだと思います。ささやかな出来事を歌いながら、自愛の心が紛れもありません。

(西行祭選者 柳 宣宏)

講座の申込み・問合せ 鴨立庵 ☎(61)6926

定員 費用 持ち物

講座名	日程	時間	備考
連句勉強会	5月1日(日)	10:00~正午	連句づくりを楽しもう！ 4期生募集中 講師：本井 英氏(鴨立庵主) 定15人 費2,000円(入庵料込)
手しごと庵	5月12日(木)	13:00~16:00	吊るし飾りいろいろ 定8人 費1,200円(材料費・入庵料込)
語り部の会あこ	5月16日(月)	10:30~正午	あこが語る今昔物語「鎌倉殿の13人・大磯曾我物語③」 講師：武井 久江氏 定10人 費1,000円
伝筆(つてふで)教室	5月22日(日) 5月23日(月)	10:30~正午	温かみのある文字が書けるようになる筆文字教室 講師：認定講師 わでん伝筆マスター 宮前 礼子氏 対象：中学生以上 定10人 費3,850円(材料費込)
写経	5月23日(月)	13:30~15:30	心に穏やかな時を・・・ 講師：佐々木義正氏(妙大寺住職) 定10人 費1,200円(入庵料込) 持書道セット
花の会	5月25日(水)	14:00~16:00	葉ものを使ったおしゃれなアレンジ 講師：府川 葉月氏 定15人 費2,500円(入庵料込) 持はさみ、タオル、持ち帰り袋
座禅	5月28日(土)	13:30~14:30	姿勢・呼吸・心を整えます 講師：豊田 素道氏(慶林寺住職) 定10人 費500円(入庵料込)
茶と遊ぶ	6月4日(土)	10:00~正午	ご自宅で楽しむアイスティのススメ ~作り方からアレンジまで~(紅茶編) 講師：高野 幸代氏 定10人 費各回2,000円(お茶数種とお菓子付・入庵料込)

花の会の様子



手しごと庵の様子

